

2026 春期講習のお知らせ

- ▶ 春期講習を開催します。開設講座、受講料、申込書は下記のとおりです。日程と申込方法は裏面をご覧ください。
- ▶ 3月1日より各クラス進級いたします(大学入試特別対策クラスを除く)。3月からのクラス名で申し込んでください。
- ▶ 文法解説以外の講座は内部生が対象です。予習を前提に答え合わせとポイントの解説をおこないます。まとまった文法説明はございません。一般外部生で中3以上の方は「文法解説」をお申込みください。
- ▶ 教材を受け取りましたら3分の1以上予習を進めてご参加ください(文法解説講座以外)。
- ▶ 講習期間中でも平常授業は行います。

■ 開設講座 (受講料)

J 2 (2月までJ 1) 内部生のみ (¥22,000)	受動態と現在完了(時制)がメインメニューです。この二分野は文の要である動詞の扱いに深くかかわり、短期集中的に問題を解いて理解の定着を図ります。他に前置詞やshort story (Hachiko)もございます。教材の90%はOxfordから。一年前にABCから習い始めたJ 1開講時と比べると皆さんに着実に大きく力がついております。3月からのJ 2クラスへ向けてさらにもう一段ステップアップしましょう。
J 3 (2月までJ 2) 内部生のみ (¥22,000)	J 2のカリキュラムはすでに高校レベルに入っています。いよいよ平岡塾オリジナル<文法徹底演習シリーズ>に進む段階となりました。今回の分野は句と節、仮定法、話法、受動態、時制です。句と節では最重要分野である準動詞、接続詞、関係詞について別角度から理解を深め、他の4分野では文の要であるVの形を体系的に学び直します。本講座を受講する方は3月からのJ 3クラスで必ず伸びます!
M 1 (2月までJ 3) 内部生のみ (¥22,000)	<文法徹底演習シリーズ>の比較と句と節を行います。比較は難解な構文や類似の構文が多く苦手分野になる方が少なくありません。短期集中的に問題を解いて比較を整理しておきましょう。句と節では最重要分野である準動詞、接続詞、関係詞について別角度からさらに理解を深めていただきます。英語を「読む/聴く/書く/話す」には文法による確固たる基礎づけが欠かせません。
S 2 (2月までS 1) 内部生のみ (¥22,000)	<文法徹底演習シリーズ>の動詞と関係詞を行います。動詞はすべての文の要であり、例えば同じ動詞でも自動詞と他動詞では文型や意味まで変わってきます。動詞の理解が深まれば英語力は飛躍的に伸びてまいります。また、関係詞を苦手とする方が多いのは、やはり自動詞・他動詞や文型に対する意識が不十分なためです。本講座を受講して3月からのS 2クラスでの英語学習に弾みをつけてください。
M 2 (2月までM 1) 内部生のみ (¥22,000)	<文法徹底演習シリーズ>の準動詞(後半)と、不定詞を中心に準動詞をテーマとした英文解釈を行います。M 1の皆さんにはデカルト『方法序説』など高度な英文を読みこなしておりますが、ともすれば基礎が疎かになりますがちな時期もあります。今こそ、重要文法事項を再確認して盤石の基礎固めをしましょう。また、関連分野の短文を精緻に読み解くことで、さらなる高みへと飛躍してください。
SA 内部生のみ (¥25,000)	入試の読解やライティングで「英文を正確に早く」読み書きするには「文法が無意識化されて」いなければなりません。平岡塾で大量の文法問題を解くのは「文法を身体に刷り込んで無意識化する」ためです。早い段階でこの訓練を積んでおけば過去問演習も実り多いものとなります。<文法徹底演習シリーズ>で短期集中的に最重要分野の準動詞と関係詞をマスターします。SAクラス生はぜひ。
SS 英文解釈 内部生のみ (¥25,000)	入試で出題された難解な英文を大量に訳読みします。文法に則って精確に訳すことを前提としますが、英文の流れに逆らわず前から読むことで受験に向けた実践的な訓練になります。テーマは哲学・歴史・文学・芸術・言語・科学など広範囲に渡り、内容面でも受験に大いに役立ちます。SSクラス生はぜひ。(夏期にも同じ講座を開きます。SAクラス生は夏期に受講してください。)
文法解説 I 内部生・一般生 (¥25,000)	「平岡文法プリント」を詳しく解説します。英文法の最重要分野について、すべての必須事項を基礎から体系的に説明します。英語は文法が気にならなくなるまで身につけないと使いこなせるようになります。本講座はその第一歩を提供いたします。中3以上の方で、途中入塾者など通常授業で聴けなかった方、復習したい方、一般外部生の方はぜひ受講してください。理解を深めるため練習問題も解いていただきます。
文法解説 II 内部生・一般生 (¥25,000)	【文法解説 I】文型・要素、不定詞、動名詞、分詞、接続詞、関係詞 【文法解説 II】時制、仮定法、受動態、助動詞、話法、冠詞、副詞、比較

■ 講習申込書

- ▶ 裏面の「申込方法」をご覧いただき、下の申込書に左右同じ内容をご記入のうえ切り取ってご提出ください。
- ▶ 前期・後期がある講座は「前・後」のいずれかを○で囲んでください。
- ▶ 講習中は受講証を携行してください。講師がチェックして不備がある場合は受講できません。
- ▶ 複数の講座を受講される場合は講座ごとに申込書をご提出ください。

キーリング

26年春期講習申込書	[事務所控え]
氏名	
所 属 (J 2日朝など ※3月からのクラス名) [一般外部生は一般と記入]	
申込み講座 (J 2など)	(前・後)
連絡先電話番号	
教材送付先 〒	
[郵送申込の方]	
整理番号 [事務所記入]	

26年春期講習 ※講習中、必ず携行してください。 [受講証]	
氏名	
所 属 (J 2日朝など ※3月からのクラス名) [一般外部生は一般と記入]	
申込み講座 (J 2など)	(前・後)
連絡先電話番号	
教材送付先 〒	
[郵送申込の方]	
整理番号 [事務所記入]	

■ 日程 ※前期・後期がある講座は、いずれかを選んでください。

J 2	前期	3/23(月)-26(木)	8:30-11:30	M 2	前期	3/23(月)-26(木)	13:30-16:30
	後期	3/30(月)-4/2(木)			後期	3/30(月)-4/2(木)	
J 3	前期	3/23(月)-26(木)		SA		3/23(月)-26(木)	12:00-16:30
	後期	3/30(月)-4/2(木)		SS 英文解釈		3/30(月)-4/2(木)	
M 1	前期	3/23(月)-26(木)	13:30-16:30	文法解説 I	前期	3/18(水)-20(金)	12:30-16:30
	後期	3/30(月)-4/2(木)	8:30-11:30		後期	3/23(月)-26(木)	8:30-11:30
S 2	前期	3/18(水)-20(金)	12:30-16:30	文法解説 II	前期	3/18(水)-20(金)	12:30-16:30
	後期	3/30(月)-4/2(木)	13:30-16:30		後期	3/30(月)-4/2(木)	13:30-16:30

※「S 2 前期」「文法解説 I 前期」「文法解説 II 前期」の各講座は 1 日 4 時間×3 日間となります。

■ 申込期間

2/15(日) ~ 3/15(日)

- 各講座とも定員になりしだい締め切ります。定員になった講座をホームページでお知らせします。ご確認のうえお申込みください。

■ 申込方法

- 3月からのクラス名で申し込んでください。※3月から J 1→J 2、J 2→J 3、J 3→M 1、M 1→M 2、S 1→S 2。

「窓口」の場合

①表面の講習申込書の左右ともに必要事項を記入し受講料を添えて塾事務所の窓口にてお申込みください。

②教材、領収書、受講証をお渡します。

「郵送」の場合

申込書の郵送とお振込みは、2月15日以降にお願いします。

土日祝日は普通郵便の配達が休止となりますので、郵送の方は余裕をもってお申込みください。

- 受講料と送料 420円の合計額を次の口座にお振込みください。月謝の口座とは異なりますのでご注意ください。

三菱 UFJ 銀行・新宿中央支店・普通 6411713 アイ エイ ブレツブスクールヒラオカ (ユ)

●「振込依頼人名」欄には講習申込書にご記入の連絡先電話番号下4桁と生徒様氏名をご入力ください。

例) 7535 ヒラオカハナコ ※ご兄弟で一緒の場合 例) 7535 ヒラオカハナコタロウ

●銀行振込明細書をもって領収書の発行に代えさせていただきます。

- 表面の講習申込書の左右ともに必要事項を記入し塾宛にご郵送ください。〒150-0031 渋谷区桜丘町 5-2

※ 窓口でのお預かりはいたしかねます。

- 申込書の受領と入金の確認ができしだい教材と受講証を発送します。

※ 申込書を受領してから 5 日以内にご入金が確認できない場合は申込みを受理いたしかねます。

※ 締切り後に郵送で届いた申込みは受理いたしかねます。

- キャンセルや講座変更は申込期間にのみ承ります。手続きには教材、受講証、領収書(郵便申込の場合は不要)の返却が必要となります。

- 教材には解答集はございません。また教材の再発行には受講料の半額を頂戴いたします。ご了承のうえお申込みください。

平岡塾 03-3463-7535